

鶴の便り



令和6年8月10日
第164号
発行 夕鶴の里
住所 南陽市漆山2025-2
Tel 47-5800

～『語り部養成講座』開講中！～

7月6日から始まった『語り部養成講座』も3回目が終了しました。3回目の8月3日には、山形大学学術研究院の滝澤准教授より『民話語りの魅力』と題して講演を行って頂きました。

今年度は大人8名、子ども3名、計11名の応募がありました。養成講座への参加が4回目の方もいらっしゃいます。初めての参加の方は緊張した様子で語りを教わっています。講師の語り部さんは、時には雑談を交えながら、優しく丁寧に教えてくださっています。回を重ねるごとに上達していて、最終日の8月24日の発表が楽しみです。



全体会の様子



大竹班の様子



白岩班の様子



松橋班の様子

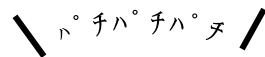


安部班の様子



佐々木班の様子

語り部さんを知ろうコーナー



当館事務所内も新しいメンバーになり、語り部さんのことをもっと知りたい！皆様にも知っていただきたい！と思い立ち上げたコーナーです。

第1回目は民話会ゆうづる会長、白岩けい子さんをご紹介します。

① 民話会ゆうづるへ入会したきっかけはどんなことだったのでしょうか？

* 昔語りが好き！

* 二代目会長 小野田信吉さんから語りの指導を受け、お誘いを受けました。

② お話しされている民話の中で得意なお話は何ですか？

* 鶴の恩返し(多勢久美子さん), 若返りの水(長沢とよさん), 屁たれ嫁ご(島貫貞子さん), 三人の若い衆(大竹春子さん)の4話です。先輩の語りを耳からお聞きして一生懸命覚えたので得意です。

③ 民話を語るうえで大切にしていることを教えてください。

* お客様の年齢や性別、季節などを考慮すること。

* 体調を整えて、当番の日を迎えること。



④ 語り部さんとして一番嬉しかったことはどんなことですか？

* 嬉しかったことは、いろいろあります。今でもずっとお手紙をいただいたり、何回も夕鶴の里へおいでくださったりしている方もおられます。心と心が触れ合った時かな♡

NCV オキタマソラシト♪収録

7月23日(火)NCV オキタマソラシト♪の収録がありました。資料館を見学した後に、民話の語りを聴いて頂きました。8月1日より放送されているので、どうぞご覧ください。



記念撮影の様子

7月県内のお客様 (団体様含む)

1位山形市 50名
2位市内 30名
3位朝日町 13名
4位大蔵村 11名
5位米沢市 8名

6位長井市 5名
7位東根市 4名
7位寒河江市 4名
7位天童市 4名

県外からのお客様 (団体様含む)

1位宮城県 23名
2位福島県 19名
3位新潟県 17名
4位東京都 8名
5位埼玉県 7名
6位千葉県 6名
7位大阪府 5名
7位神奈川県 5名

海外からのお客様

台湾 6名

ご来館頂いた皆様おしよ～しな～